Webカメラボックス

Security&view system

取扱説明書

お手元に大切に保管して下さい

この度は、本製品を御採用頂きまして誠にありがとうございます。　ご使用になる前にこの記述内容を御熟読頂き使用目的、使用方法等を十分温理解頂きご使用されますようお願い申し上げます。

対象機種

ＷＤＶ－Ｓ０３３／ＷＤＶ－Ｂ０９３／ＷＤＶ－Ｄ５９４
ＷＤＶ－Ｋ０８２／ＷＤＶ－Ｍ５４２／ＷＤＶＢ０５４
ＷＤＶＢ－ＳＰ００５

プライバシーに関するご注意

プライバシー・肖像権について

カメラの設置利用につきましては，ご利用されるお客様の責任で被写体のプライバシー（音声含む）、肖像権等考慮のうえ行ってください。

＊「プライバシーとは私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利。また肖像権は他人から自らの容ぼう、姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的にいわれております。

対応パソコンの仕様

カメラを使用するには、パソコンのOSなど、下記のものを用意する必要があります。

■ IPv4で使用するとき

OS	Microsoft®Windows®XP、Microsoft®Windows®2000 Microsoft®Windows®Me、Microsoft®Windows®98SE
CPU	●1台のカメラ画像を参照する場合 Pentium®Ⅲ（800MHz）以上 ●複数台のカメラ画像を参照する場合 Pentium®4（1.8GHz）以上
プロコトル	TCP/IP（HTTP、TCP、UDP、IP、DNS、ARP、ICMP） プロコトルがインストールされていること
インターフェース	10/100MbpsのLANカードが内蔵されていること
ウェブブラウザ	Internet Explorer 6.0（日本語版）以降
音声	音声入力/出力機能（マイク、スピーカーなど）

■　製品仕様

外観形状　防滴タイプ	Ｈ：２００ミリ×Ｗ：２００ミリ×Ｄ：１５０ミリ
ベーシックタイプ	Ｈ：３００ミリ×Ｗ：２００ミリ×Ｄ：１４０ミリ
本体重量	防滴タイプ　　　３３００グラム
	ベーシックタイプ　２９００グラム
本体材質	ＨＩ耐衝撃性樹脂
・取手	強化プラスティック樹脂
・通風口部	ＩＰＸプラスティック製　ルバータイプ３６π
・座定部	エチレンプロピレンゴム
三脚寸法	本体設置時　三脚高　２２０ミリ～５６０ミリ
三脚重量	８００グラム　ベーシックタイプは三脚無
本体電源	コンセントタイプＡＣ１００Ｖ　５０ｈ、６０ｈ併用
カメラ部	ＢＢＨＣＭ５１１　４インチ
	３２万画素・ＣＣＤセンサー・逆行補正
	ＭＰＥＧ－４＆ＪＰＥＧ方式
	パン・チルトリモート操作
ルーター部	チャンネル数　ＩＥＥＥ８０２，１１ｎ：１３
	周波数　２．４ＧＨｚ帯
	伝送速度　最大１５０Ｍｂｐｓ
	伝送方式　直交波周波数分割多重変調
スピーカー	ＢＳＳＰ０４ＡＷＨ　マルチメディアスピーカー
	周波数　２６０Ｈｚ～１８００Ｈｚ
	動作環境　温度５～４０℃　湿度２０～８０％
	最大出力　３Ｗ
本体保証期間	納品時から１年間

＊外観形状・本体重量はＷＤＶ－Ｓ０３３　　ＷＤＶ－Ｂ０９３を記載
他機種は同梱の運用マニュアルに記載しております。

無線通信の使用範囲について

本製品と無線機器の距離が約50cm～120m（屋内見通し距離）約50cm～600m（屋外見通し距離）の範囲内でお使いください
（無線機器に性能や周囲の環境によっては、使用範囲が狭くなります。）

次のような機器と同時に本製品を使用しないでください
（電波が混線したり、誤作動の原因になります。）
●特定無線局や移動通信機器のある屋内
●電子レンジの近く
●盗難防止装置やPOSシステムなど2.4GHz周波数帯域を利用している機器のある屋内

本製品と無線端末の間に次のような物体があるときは設置場所を変更してください
（電波を通しにくい物質が周囲にあると通信ができなかったり通信速度が遅くなる場合があります。）
●鉄のドア
●スチール棚
●コンクリート、石、レンガなどの壁
●防火ガラス

■ 電波に関するご注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1.本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2.万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したうえ、ネットワークカメラカスタマコンタクトセンター（保証とアフターサービス）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

安全上のご注意　（必ずお守りください）

お使いになる人やほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は絵表示の一例です。）

🛇	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

設置・配線工事の際の壁や天井への穴あけや、ACアダプターのコードやケーブルを固定する際は、屋内配線・屋内配管を傷つけない

禁　止

漏電・感電・火災などの原因になります。

配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従い、安全・確実に行う

誤った配線工事は、感電や火災の原因になります。

●配線工事は、電気工事士のかたが行ってください。

安全上のご注意　（必ずお守りください）

⚠ 警告

壁や天井に取り付けて使用するときは、堅固・確実に取り付ける

落下により、けがの原因になります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くには設置しない

禁　止

本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離す

電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

医用電気機器の近くでの設置や使用をしない

禁　止

手術室、集中治療室、CCU※などには持ち込まないでください。

本製品からの電波が、医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

※CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

⚠ 警告

ACコードやケーブルを窓やドアなどにはさみ込まない

禁　止

ACアダプターのコードやACコードに傷がつくとショートによる感電・火災の原因になります。

ACコードやケーブルの接続時は、コネクターカバー、パテ、自己融着テープで防水処理を行う

感電・火災の原因になります。

ACコードのプラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●ACコードのプラグをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。

ACコードのプラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ACコードやプラグを破損するようなことはしない

〔ドアにはさみ込んだり、傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。〕

禁　止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

⚠ 注 意

自分で設置工事および配線工事をしない

禁　止

設置に不備があると、火災・感電・事故の原因になることがあります。

●配線工事は、電気工事士のかたが行ってください。

水平でない場所や振動の激しい場所には設置しない

禁　止

落下により、けがの原因になることがあります。

セットアップCD-ROMは、オーディオ用CDプレーヤーでは絶対に再生しない

禁　止

大音量によって耳に障害を与えたり、スピーカーを破損する恐れがあります。

火気を近づけない

火気禁止

火災の原因になることがあります。

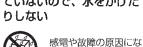
長時間使用しないときや、お手入れするときは、必ずACコードのプラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

漏電・感電の原因になることがあります。

ケーブルは防水仕様になっていないので、水をかけたりしない

水ぬれ禁止

感電や故障の原因になることがあります。

セキュリティに関するご注意

本製品をご使用になる場合、下記のような被害を受けることが想定されますので、セキュリティ対策を十分に行ってください。

- 本製品を経由したお客様のプライバシー情報の漏えい
- 悪意の第三者による本製品の不正操作
- 悪意の第三者による本製品の妨害や停止

行うべきセキュリティ対策は下記のとうりです。

■本製品へアクセスするためのユーザー名／パスワード
　本製品に対する設定情報は、お客様の責任管理下にあります。それらの情報に関わる利用者または利用者グループ以外の第三者が、参照、更新、削除、複写できないようにアクセスを制限する。

■お客様の利用情報（ビデオ映像、静止画、インターネットコンテンツなど）は、お客様の責任管理下にあります。それらの利用者情報に関わる利用者または利用者グループ以外の第三者が、参照、更新、削除、複写できないようにアクセスを制限する。

■以下のような場合は、必要に応じて個人情報をバックアップしたあと、本製品を工場出荷時値にもどす。
●当社が関与できない外部業者に修理を依頼するとき。
●他人に譲渡するとき。

■ＳＤメモリーカード内の画像データーは、プライバシー情報の漏えいにつながることがあります。譲渡、修理などで第三者に渡す場合は、ＳＤメモリーカードを取りはずす。

■本製品を廃棄するときは、本製品を初期化して工場出荷時設定に戻したり、あるいは、電気的消去や物理的破壊などの手段により本製品上の情報を抹消する。